

【会場】オホーツク・文化交流センター(エコセンター2000)

15:00~15:20 開会式

15:20~16:10 トークセッション「野鳥の宝庫 北海道オホーツクの魅力を語る」



## 川崎 康弘

日本鳥学会会員、環境省委嘱・希少野生動物種保存推進員、環境カウンセラー

1974年 小清水町生まれ。1997年 東京農業大学生物産業学部(網走)を卒業後、全国の鳥を見る旅に出て、その様子をバードウォッチング専門誌「BIRDER」に連載。1998年帰道後、斜里町に移住。鳥類調査業務に従事する傍ら、日本野鳥の会オホーツク支部長として普及啓発活動に力を注ぐ。2005年 小清水町に戻り、縁あって浜小清水で暮らし始める。生まれ育った小清水町・オホーツク圏の素晴らしさを多くの方に伝えることをライフワークの一つとして活動中。著書に「北海道野鳥図鑑(亜細亜社・共著)」がある。



## 大橋 弘一

野鳥写真家

北海道を拠点に日本の野鳥を30年来撮影。作品を各種図鑑・雑誌・書籍等に発表する傍らテレビ・ラジオ出演や執筆等で野鳥の魅力を発信。鳥名の由来や文学作品との関連など幅広い視野による独自の野鳥解説が好評で、11刷のベストセラー「庭で楽しむ野鳥の本」(山と溪谷社)をはじめ「野鳥の呼び名事典」(世界文化社)、「日本野鳥歳時記」(ナツメ社)など著書多数。新著は「オンドリの赤ちゃん」(講談社)。

16:10~ 大会説明

## ウェルカムパーティーを開催します！

地元食材を使用したお料理をふるまう前夜祭を開催します。

【会場】エコセンター 2000

【日時】6月22日(土)

16:40~18:00

【料金】¥1,000(税込)

※事前申込

## 会場案内・アクセス

大会受付・開会式・環境シンポジウム・前夜祭

【会場】エコセンター 2000

- ・女満別空港から車で約20分
- ・JR「網走駅」から車で約10分



閉会式

【会場】小清水町多目的研修集会施設 愛ホール

- ・呼人浦キャンプ場から車で約40分
- ・ハイランド小清水725から車で約40分



大会スタート・カヤック搬入

【会場】呼人浦キャンプ場

- ・女満別空港から車で約20分
- ・JR「網走駅」から車で約10分



自転車搬入

【会場】小清水ツーリストセンター

- ・女満別空港から車で約45分
- ・JR「浜小清水駅」からすぐ



【お問い合わせ】

SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)  
TEL 06-7670-3186 FAX 06-6531-5536 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2

オフィシャルウェブサイト

<https://www.seatosummit.jp/>

# 2019 SEA TO SUMMIT®

環境スポーツイベント シートゥーサミット®

## 雄大な自然の中を オホーツクの風に吹かれて

自然あふれるオホーツクを颯爽と走り抜け、  
360度パノラマの絶景を目指します。  
海・里・山のステージ、そして、釧網本線を走る  
特別列車も楽しめる唯一の大会です。

6/22・23 SAT SUN 北海道 オホーツク

北海道網走市・小清水町(モンベルフレンドエリアオホーツク)

## 大会プログラム



KAYAK 7.5km

BIKE 38.5km

HIKE 2km

※画像はイメージです

主催/オホーツク SEA TO SUMMIT® 実行委員会

後援/観光庁、スポーツ庁、環境省北海道地方環境事務所、ジャパンエコトラック推進協議会

オフィシャルウェブサイト

<https://www.seatosummit.jp/>

※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。



# オホーツク SEA TO SUMMIT® 2019 大会に寄せて



## — オホーツクの魅力 —

「オホーツク SEA TO SUMMIT® 2019」に全国各地からご参加いただいた皆様、ようこそ山・川・湖・海など自然に恵まれたオホーツクへ。選手、ご家族、応援の皆様を心からご歓迎申し上げます。また、初開催となる本大会をこのオホーツクの地で開催できますことに対し、関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

冬になると流氷が押し寄せ、一面真っ白な大地へと一変するオホーツク海。その海水と山から流れてくる川の水とが混じり合う汽水湖「瀧沸湖(とうふつこ)」はラムサール条約湿地に登録された自然豊かな湖。

湖水には海からの栄養も加わるので、生き物にとって豊かな環境となっています。夏は、瀧沸湖周辺に広がる湿性草原にヒオウギアヤメが咲き、砂丘の小清水原生花園とは違った自然の花園が見られます。湖のほとりには牧場馬が放牧され、のんびりと草を食むのどかな情景が広がります。

厳しい冬の前には、南へ渡るオオハクチョウやさまざまなカモなど50種類を超える渡り鳥がここに立ち寄り羽を休めます。

四季を通じて250種ほどの野鳥が見られる、まさに野鳥の楽園です。瀧沸湖のオホーツク海岸側には、自然の花園で知られる小清水原生花園が広がり、湖の背後には斜里岳や知床連山を一望する事ができます。

雄大な自然の中を壮大な景色と優雅に飛び回る野鳥などを眺め、湖や川の上、まっすぐなオホーツクの道路、そして絶景が広がる山頂へ、オホーツクの風を受けながら進む最高のルートを肌で感じていただければと願っております。

選手の皆様には万全の体調の下、事故には十分注意されご健闘くださるとともに、大会に関係されます皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。



SEA TO SUMMIT®  
連絡協議会理事長  
モンベルグループ代表

辰野 勇

この度、小清水町・網走市をはじめとした関係各位の協力のもとに、第1回「オホーツク SEA TO SUMMIT® (シー トウ サミット) 大会」が開催される運びとなりました。

阿寒摩周国立公園と網走国定公園を舞台に、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。それぞれのペースで、タイムを競うことなく、かけがえのない大自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山の人力のみの手段で、オホーツクの魅力を味わう大会が繰り広げられます。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「SEA TO SUMMIT®」。そのコンセプトのもとに、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめる新しいエコツーリズムの形として「Japan Eco Track (ジャパン エコトラック)」を全国各地に向けて提案しております。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後にも、ぜひまたオホーツクを訪れていただき、四季折々の魅力を感じていただきたいと思います。

海・里・山 ー。

「SEA TO SUMMIT®」では、人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然の関わり方の在るべき姿を改めて考える、そんな時間を皆さんと共有したいと思います。



オホーツク  
SEA TO SUMMIT®  
実行委員長  
小清水町長

久保 弘志

「オホーツクSEA TO SUMMIT® 2019」に全国各地からご参加いただいた皆様を心からご歓迎申し上げます。

「オホーツクSEA TO SUMMIT® 2019」は、各関係機関のご協力により小清水町・網走市を舞台に、北海道、道東での初開催となることに対し、関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

小清水町・網走市が所在する地域「オホーツク」は、北海道の北東部に位置し、広大な畑作地帯での農業、オホーツク海や湖を利用した漁業が盛んに行われ、大自然豊かな地域となっています。

「オホーツクSEA TO SUMMIT® 2019」は環境スポーツイベントとして、網走湖から網走川を下るカヤックに始まり、藻琴山山頂までの登山で終わるコースです。

本大会のコース内にはJR 釧網本線の特別列車を運行し、終着の浜小清水駅、小清水ツーリストセンターから藻琴山にある展望レストハウス「ハイランド小清水725」まではサイクリング、雄大な自然の中を壮大な景色と優雅に飛び回る野鳥などを眺めながら、湖や川の上、広大な畑地帯のまっすぐな道路、そして知床連山から屈斜路湖を一望できる藻琴山山頂へとオホーツクの風に吹かれながら進む最高のルートが待っています。

選手の皆様には万全の体調の下、事故には十分注意されご健闘くださるとともに、大会に関係されます皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

## オホーツク SEA TO SUMMIT® 2019

### 開催要綱

主催	オホーツク SEA TO SUMMIT® 実行委員会																				
後援	観光庁、スポーツ庁、環境省北海道地方環境事務所、ジャパンエコトラック推進協議会																				
特別協賛	株式会社モンベル、マツダ株式会社																				
協賛	教えて!「かくれ脱水」委員会、日本コア株式会社、大山ハム株式会社、ナイトアイズ、日本航空株式会社、Be Protected Everyday、株式会社ビクセン、プロトレック、株式会社むそう商事、アリスト販売株式会社、株式会社ヤマップ、アゾロ、アドベンチャーテクノロジー、バイオライト、フォジリス、ガーバー、グレイル、ヘリノックス、ヒューマンギア、ジェットボイル、クピルカ、NRS、パーセプション、ラフウェア、トランゴ、ライオット、ほがじゃ、流水硝子館、株式会社北興、ニハチ食品、有限会社マリン北海道、株式会社光和、網走ビール株式会社、北陸寮、一般社団法人網走観光協会、北海道コカ・コーラボトリング株式会社、道東観光開発株式会社、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社																				
大会期日	2019年6月22日(土) - 6月23日(日)																				
会場	6月22日 エコセンター2000(大会受付・開会式・環境シンポジウム・ウェルカムパーティー/雨天決行) 6月23日 呼人浦キャンプ場(スタート) 【湖のステージ(パドルスポーツ)】呼人浦キャンプ場→エコセンター2000(約7.5km) 網走駅→浜小清水駅(特別列車にて移動) 【里のステージ(バイク)】小清水ツーリストセンター→小清水町役場→ハイランド小清水725(約38.5km) 【山のステージ(ハイク)】ハイランド小清水725→藻琴山頂上付近(約2km) 愛ホール(閉会式)																				
定員	先着300名(募集人数に達し次第、受付を終了します)																				
参加費	【シングル部】税抜き料金¥10,500(税込¥11,340) 【チーム部】税抜き料金¥10,500(税込¥11,340)×人数 【網走市民・小清水町民割引、学生割引(大学生まで)】税抜き料金¥5,500(税込¥5,940) ※参加費には[環境保全協力金¥500]を含む																				
参加資格	●シングル部:高校生以上 チーム部:中学生以上 ●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(パドル・ライフジャケット・フラッグの装着を含む/SUPの場合リシューコード必須)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給用水用装備を用意できる方 ●大会事務局より大会参加承認を受けた方 ※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。 ※年齢は大会当日を基準とします。																				
日程	<table border="1"> <thead> <tr> <th>6月22日(土)</th> <th>6月23日(日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【会場】エコセンター2000</td> <td>【会場】呼人浦キャンプ場</td> </tr> <tr> <td>9:00~12:30 自転車搬入 (小清水ツーリストセンター)</td> <td>4:30~ 自転車搬入(小清水ツーリストセンター)</td> </tr> <tr> <td>14:00~15:00 大会受付 (エコセンター2000)</td> <td>5:00~ カヤック搬入(呼人浦キャンプ場)</td> </tr> <tr> <td>15:00~15:20 開会式</td> <td>6:00~7:00 スタート式</td> </tr> <tr> <td>15:20~16:10 環境シンポジウム(→詳細P.8)</td> <td>7:00~ 大会スタート</td> </tr> <tr> <td>16:10~ 大会説明</td> <td>9:30~ 特別列車発車</td> </tr> <tr> <td>【会場】エコセンター2000</td> <td>【会場】愛ホール</td> </tr> <tr> <td>16:40~18:00 ウェルカムパーティー</td> <td>16:00~ 閉会式・抽選会 参加者集合写真撮影</td> </tr> <tr> <td></td> <td>17:00 大会終了</td> </tr> </tbody> </table> <p>※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。</p>	6月22日(土)	6月23日(日)	【会場】エコセンター2000	【会場】呼人浦キャンプ場	9:00~12:30 自転車搬入 (小清水ツーリストセンター)	4:30~ 自転車搬入(小清水ツーリストセンター)	14:00~15:00 大会受付 (エコセンター2000)	5:00~ カヤック搬入(呼人浦キャンプ場)	15:00~15:20 開会式	6:00~7:00 スタート式	15:20~16:10 環境シンポジウム(→詳細P.8)	7:00~ 大会スタート	16:10~ 大会説明	9:30~ 特別列車発車	【会場】エコセンター2000	【会場】愛ホール	16:40~18:00 ウェルカムパーティー	16:00~ 閉会式・抽選会 参加者集合写真撮影		17:00 大会終了
6月22日(土)	6月23日(日)																				
【会場】エコセンター2000	【会場】呼人浦キャンプ場																				
9:00~12:30 自転車搬入 (小清水ツーリストセンター)	4:30~ 自転車搬入(小清水ツーリストセンター)																				
14:00~15:00 大会受付 (エコセンター2000)	5:00~ カヤック搬入(呼人浦キャンプ場)																				
15:00~15:20 開会式	6:00~7:00 スタート式																				
15:20~16:10 環境シンポジウム(→詳細P.8)	7:00~ 大会スタート																				
16:10~ 大会説明	9:30~ 特別列車発車																				
【会場】エコセンター2000	【会場】愛ホール																				
16:40~18:00 ウェルカムパーティー	16:00~ 閉会式・抽選会 参加者集合写真撮影																				
	17:00 大会終了																				
制限時間	●13:00までにハイクスタート(ハイランド小清水:約46km地点) ●15:00までに藻琴山頂上に到着すること ※詳しくは次ページの地図をご覧ください。																				

**6月23日 日** 大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。

### オホーツク大会のコースマップ (協力: 株式会社ヤママップ)

コースや主要ポイントを網羅した大会専用地図が、YAMAPアプリにて無料でご利用いただけます。

※事前にYAMAPアプリをダウンロードし、会員登録のうえ、ご利用ください。

<https://yamap.com/maps/9414>

<https://yamap.com/maps/9416>



※天候およびコースの状況により変更になる場合があります

43°59'44"N 144°13'24"E  
**呼人浦キャンプ場**  
       
 【応援目安時間】 6:30-7:30

44°1'25"N 144°15'47"E  
**エコセンター 2000**  
       
 【応援目安時間】 7:30-9:00

43°56'N 144°27'10"E  
**小清水 ツーリストセンター**  
       
 【応援目安時間】 9:50-10:20

43°51'24"N 144°27'44"E  
**小清水町役場**  
       
 【応援目安時間】 10:20-12:00

43°42'11"N 144°21'12"E  
**ハイランド小清水 725**  
       
 【応援目安時間】 11:00-13:00

43°42'16"N 144°19'52"E  
**藻琴山頂上付近**  
       
 【応援目安時間】 11:30-14:30

【応援サポーターの方へ】  
 路上駐車、自動車による自転車との併走は他の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場 **P** をご利用ください。

- チェックポイント
- エイドステーション
- 応援ポイント
- トイレ
- 駐車場
- 自転車メンバー交代可能地点



